

臨時ほけんだより



新型コロナウイルスに関する対応

令和2年4月14日
豊松小学校 保健室

～おうちの方へ～

「健康観察カード」にご協力をお願いします。

- ① 毎日、検温をしてください。(土・日曜日も)
- ② 健康観察およびチェック表の記入を休校中も毎日お願いします。

(休校中の用紙は、本日児童に配付します。)

以下の方はご家庭で休養・経過観察をしてください。

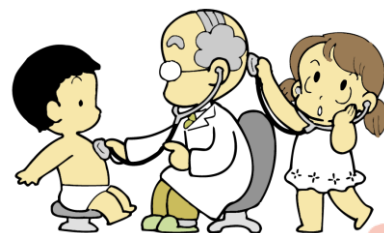
- ・ 37.5℃以上の発熱がある場合
- ・ 体調不良の症状がある場合

※以下の方は、必ず学校までご連絡ください。

- ・ 医療機関において、新型コロナウイルスに感染していると診断された場合
- ・ 風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上（基礎疾患のある方は2日）続く場合（解熱剤を飲み続けなければならない場合も同様）
- ・ 生活を共にされているご家族に上記と同様の症状がある場合

★健康診断について

予定していました、健康診断ですが予定を延期します。
また決まり次第お知らせします。





現在の状況

2020年4月13日現在、広島県では62名の感染者が確認されています。

どうやって感染するの？

現時点では、感染者の飛沫感染（ひまつかんせん）と接触感染（せつしょくかんせん）の2つが考えられます。

- (1) **飛沫感染**→感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つば、など）と一緒にウイルスが放出され、他者がそのウイルスを口や鼻から吸い込んで感染します。
- (2) **接触感染**→感染者がくしゃみや咳を手で受け、ウイルスのついた手で周りのものを触り、そのウイルスのついたものを他者が触り、その手で鼻や口の周囲に触れることでウイルスが侵入し感染します。



かんせんよぼう たいせつ 感染予防に大切なこと



★まずは、一般的な感染症対策や健康管理を心がけてください。

①手洗い・手指消毒

帰宅時やトイレの前後、調理の前後、食事前、掃除の後など、こまめに手を洗いましょう。

②早ね・早おき・朝ごはん！！

十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めておきましょう。

③適度な湿度を保つ

空気が乾燥すると、のど粘膜の防御機能が低下します。乾燥しやすい室内では加湿器・洗濯物を干すなどして、適切な湿度（50～60%）を保ちましょう。

④換気をする

換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間でのクラスターが報告されています。

⑥人ごみを避ける

ほかの人にうつさないために、マスク・咳エチケットをしましょう！